

平成19年(2007年)新潟県中越沖地震について

平成19年7月17日(08:00)現在
官 邸 対 策 室

1. 地震の概要(気象庁)

- (1) 発生日時 平成19年7月16日 10時13分頃
- (2) 震央地名 新潟県上中越沖(北緯37度33.4分、東経138度36.5分、新潟市の南西60km付近)
- (3) 震源の深さ 約17km
- (4) 規 模 マグニチュード6.8(推定)
- (5) 各地の震度(震度5強以上)
- | | | |
|------|-----|--|
| 震度6強 | 新潟県 | 柏崎市中央町、柏崎市西山町、刈羽村割町新田、長岡市小国町 |
| | 長野県 | 飯綱町芋川 |
| 震度6弱 | 新潟県 | 上越市柿崎区等、長岡市中之島等、柏崎市高柳町、小千谷市土川、出雲崎町米田等 |
| 震度5強 | 新潟県 | 上越市大手町等、長岡市千手等、三条市新堀、小千谷市城内、十日町市高山等、南魚沼市六日町、燕市分水桜町 |
| | 長野県 | 中野市豊津、飯山市飯山福寿町、信濃町柏原 飯綱町牟礼 |
- (6) 津 波
- | | | |
|---------|--------|----------------|
| 津波の到達状況 | 新潟県佐渡市 | 10時39分 微弱(第1波) |
| | | 10時53分 微弱(最大波) |
- 11:20 津波注意報 解除
- (7) 気象庁では「平成19年(2007年)新潟県中越沖地震」と命名
- (8) 気象庁地震火山部地震予知情報課からの注意喚起「内陸の浅い地震の場合、最大震度は、本震マイナス1(今回の場合、6強-1=5強)、ところにより本震マイナス0.5(今回の場合、6弱)が発生する可能性があり、今後1週間程度は注意を要する」(16日12:30現在)
- (9) 気象庁地震火山部地震津波監視課からの注意喚起「揺れの強かった地域では、これまでの降雨や余震活動により、土砂崩れや家屋の倒壊などの危険性が通常より高くなっているおそれがあるので十分注意を要する。」(16日12:00現在)

1-2. 余震の概要(気象庁)

- (1) 発生日時 平成19年7月16日 15時37分頃
- (2) 震央地名 新潟県中越(北緯37度30.2分、東経138度38.6分)
- (3) 震源の深さ 約23km

- (4) 規模 マグニチュード 5.8 (推定)
- (5) 各地の震度 (震度 5 弱以上)
- 震度 6 弱 新潟県：長岡市小島谷、出雲崎米田
 - 震度 5 強 新潟県：柏崎市西山町
 - 震度 5 弱 新潟県：上越市大島区岡、長岡市与板町、小千谷市土川、刈羽村割町
新潟西蒲区
- (6) 余震回数 震度 3 以下 (72 回)、震度 4 (3 回)、震度 6 弱 (1 回) (本震後 17 日 07:00 迄)

1-3. 被災地の気象状況 (気象庁)

- (1) 今日 (17 日) の気象状況
- ・くもり時々雨で雷を伴って、1 時間に 20 から 30 ミリの強い雨が降るおそれ
 - ・総雨量は多いところで 60 ミリ程度と予想
 - ・風は弱いですが、雷とともに一時的に風が強くと吹くおそれ
- (2) 明日 (18 日) の気象状況
- ・新潟県では、くもりで昼過ぎまで弱い雨が降り、長野県では、くもりで昼前後には一時的に晴れる見込み
- (3) 警報・注意報基準の暫定的な変更について
- 平成 19 年新潟県中越沖地震による地盤の緩みを考慮し、新潟県の大雨警報・注意報、洪水警報・注意報、長野県の大雨警報・注意報について、基準を引き下げて運用

2. 被害状況 (未確認情報を含む)

- (1) 人的被害
- ア 死者 9 名 (警察庁・消防庁情報)
 - イ 負傷者等 (22:45 消防庁)
 - ・長野県 重傷 3 名、軽傷 20 名
 - ・新潟県 重傷 8 名、軽傷 732 名
 - ・富山県 軽傷 1 名
 - ・900 人以上が負傷 (23:50 マスコミ情報)
 - ウ 行方不明
 - ・新潟県 1 名 (消防庁情報)
- (2) 建築物被害 (17 日 07:00 消防庁)
- ・住家被害
 - ・新潟県 全壊 342 棟、半壊 97 棟、一部損壊 266 棟、火災 2 件
 - ・長野県 一部損壊 106 棟
- (3) 交通被害 (16 日 21:00 国土交通省、警察庁)
- ア 高速道
 - (7) 一般車両通行止め
 - ・北陸自動車道 (柿崎 IC~長岡 JCT (上下)) にて通行止め。緊急車両のみ通行可

※長岡JCT～米山ICについて17日朝開放予定

(イ) 無料開放措置

- ・北陸自動車道路能生IC～上越ICについて国道8号通行止めに伴い無料通行措置

イ 一般道（通行止め）

- ・新潟県内 国道10箇所、県道15箇所
- ・長野県 県管理国道1箇所（栄村）

ウ 鉄道

- ・柏崎駅で停車中の列車脱線、負傷者なし
- ・米山～笠島間 貨物列車脱線（死傷者なし）
- ・信越本線青海川駅付近で土砂流入
- ・JR西日本 北陸本線 糸魚川～直江津駅間で運転見合わせ
- ・上越新幹線は21：31全線で運転を再開
- ・信越本線、越後線、飯山線、只見線及び上越線の一部区間で運転見合わせ
- ・北越急行全線で運転見合わせ

(4) ライフライン等の状況

ア 柏崎刈羽原子力発電所（経済産業省）

- ・2号、3号、4号、7号機 自動停止
- ・1号、5号、6号は地震前より稼働停止中。
- ・3号機変圧器の火災は12:00鎮火
- ・6号機から放射性物質の漏えいを確認。排水経路を通じ海に放出。現在、放出はなく、漏えいも法令で定める値以下で環境への影響なし。

イ 電力（17日07:00 経済産業省）

- ・東北電力 停電26,703戸（柏崎市、刈羽村、長岡市）

ウ ガス・石油（経済産業省）

- ・都市ガス：柏崎市で供給停止34,000戸（新潟市方面から柏崎市への幹線パイプラインにガス漏れ有り、供給停止し調査中。柏崎市ガス水道局にガス供給している帝国石油についても関連施設の点検を実施中）
- ・LP関連：販売事業者等、三井液化七尾石油輸入基地、新日石輸入基地、七尾LPガス備蓄基地（異常なし）（16日23:00現在）

エ 水道（16日22:00 厚生労働省）

・水道施設の被害状況

新潟県 53,686戸（柏崎市 39,170戸（全域で断水）、長岡市 3,281戸、上越市 8,735戸、刈羽村 1,400戸、出雲崎町 1,100戸）

- ・工業用水 給水先1社に対して配水管の漏水が発生し、給水停止中（16日20:00現在）

・応急給水の実施状況

（柏崎市） （社）日本水道協会を通じ応援要請中、順次実施中、給水車47台（他県含む）

（上越市） 自衛隊を含む計17台により応急給水実施中

（長岡市、刈羽村、出雲崎町） 給水車13台、ポリタンクによる応急給水活動中

オ 電話

- ・固定電話：NTT：柏崎市内全て復旧。21：50頃から一部（82回線）が不通。
- ・携帯電話：NTTドコモ：新潟県内基地局11局停波、新潟県内で発信規制中
KDDI：新潟県内3局停波
ソフトバンク：新潟県内22局
- ・専用線：ソフトバンク：新潟県内33回線不通

カ 河川・ダム

- ・河川 クラック、亀裂等の発生：信濃川水系9箇所、鯖石川1箇所、柿崎川1箇所)
- ・ダム 川内（こうち）ダム（柏崎市利水ダム）において変状を確認し2次点検を継続（16日21:00現在）。

キ 港湾

- ・港湾関係 柏崎港（臨港道路の一部破災、段差により通行止め）。新潟港西港地区については異常なし。

(5) 避難状況（消防庁情報17日07:00）

- ・新潟県 計126箇所、12,724人が避難
柏崎市（11,348人／76箇所）、刈羽村（744人／5箇所）、長岡市（229人／20箇所）、出雲崎町（214人／6箇所）、上越市（62人／9箇所）、三条市（14人／1箇所）、見附市（47人／2箇所）、燕市（66人／7箇所）
- ・新潟県知事は柏崎市の要請を受け、仮設住宅250戸を設置する方針を表明（16日23:30マスコミ情報）

3. 政府の主な対応

（16日）

○10：15 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集

（緊急参集チーム確認事項）

1. 新潟県上中越沖を震源とする地震について、被災者の速やかな救出・救助活動に全力を尽くす。
2. 県や市町村との連絡調整及び情報収集を密接に行い、被害情報の収集に全力を挙げる。
3. 緊急消防援助隊、警察広域緊急援助隊、自衛隊の災害派遣による被災地への広域応援の準備を開始し、被害の状況に応じて万全の体制を期する。
4. 引き続き、県や市町村との的確な連携を図りながら、政府一体となって適切に対応する。

○10：20 総理指示

1. 被災状況の把握について、関係各省庁が関係自治体と連携の上、万全を尽くすこと。
2. 被災者の安全確保及び被災者がいる場合には人命救助を第一義に救出活動に全力をあげること。

○13：19 政府調査団（団長：防災担当大臣）を被災地へ派遣（14：25現地到着）。

○14：27 総理大臣が危機管理センターに入室し、状況について報告を受け以下の3

点について指示

1. 住民の人命保護を安全確保に全力を尽くすように。
2. ライフラインの確保に万全を期すように。
3. 住民の不安解消に全力を尽くすように。

○15:04 総理大臣は被災地へ向けヘリにて官邸を出発

○15:37 震度6弱の余震発生に伴い、緊急参集チーム再招集

○16:34 総理大臣は柏崎市に到着

○17:13 総理大臣、柏崎原発に到着、現況把握（防災担当大臣と合流）。その後、市役所にて知事及び市長から状況報告を受け、次いで柏崎小学校（避難所）を訪問

○19:25 総理大臣、現地を出発

○20:00 新潟県は、柏崎市など県内6市町村（長岡市、小千谷市、上越市、出雲崎町、刈羽村）に災害救助法を適用し、避難所設置、炊き出し等を実施（厚生労働省）

○20:30 谷本内閣府大臣政務官を長とする政府現地連絡対策室の設置予定を発表（内閣府）

○20:40 総理大臣、官邸到着

○21:00 関係閣僚会合

（総理大臣指示事項）

「被災者の方々が、一日も早く、困難な状況から脱し、安心して生活を送ることができるよう、関係大臣は、

○ ライフラインの確保や交通網の復旧に万全を期すとともに、不安の解消に努めること

○ 県や市町村との適確な連携を図りながら、政府一体となって対応に万全を期すこと

の徹底をお願いする。」

○23:00 関係省庁連絡会議

4. 各省庁の活動状況

(1) 警察庁

○広域緊急援助隊

以下の広域緊急援助隊（約330人）に出動指示。救出救助活動、避難所対策を実施。

・11:30 富山県警、埼玉県警、千葉県警

・11:45 警視庁、群馬県警、栃木県警、神奈川県警

・12:50 栃木県警、群馬県警（交通部隊）

・13:45 埼玉県警（交通部隊）

・14:55 長野県警（交通部隊）

○10:48から、各警察のヘリテレ映像を配信

(2) 防衛省

○連絡員の派遣

- ・ 柏崎市、小千谷市、刈羽村に連絡員を派遣

○災害派遣（17日 07:30 現在）

派遣規模：人員約450名、車両約120両、護衛艦6隻、輸送艦1隻派遣

活動内容：救出・救助活動、給食・給水支援、崖崩れ箇所の道路啓開、人員・物資の輸送

- ・ 10：49 第12旅団長が新潟県知事からの災害派遣要請受理
- ・ 10：50 陸自第12旅団が出発
- ・ 13：30 陸自8機、海自2機、空自7機が偵察
- ・ 13：30 新潟県知事から海自舞鶴地方総監に対して災害派遣要請
- ・ 15：40 空自新潟救難隊が負傷者を空輸
- ・ 16：50 新潟県刈羽村に第2普通科連隊を派遣
- ・ 16：50 新潟県柏崎市、小千谷市に第30普通科連隊及び第5施設群を派遣
- ・ 16：57 海自輸送艦が舞鶴港を出航（非常食等搭載）。
- ・ 23：31以後 海自護衛艦非常食計5600食の物資を陸揚げ
- ・ 18日 護衛艦による給水支援（予定）

(3) 厚生労働省

○DMAT

- ・ 10：33 全国DMAT待機要請
- ・ 11：50 新潟県村上総合病院、新潟市民病院、山形県立中央病院、富山大学、相沢病院のDMATが現地へ出発
- ・ 11：55 日本医大北総病院へ派遣要請
- ・ 12：45 日医大多摩永山病院DMATが小千谷総合病院へ向け出発
- ・ 14：00 諏訪赤十字病院DMATが刈羽総合病院へ向け出発
- ・ 14：05 長野赤十字病院（医療救護班）、日赤現地対策本部に向け出発
- ・ 14：40 佐久総合病院DMATが刈羽総合病院へ向け出発
- ・ 14：45 信州大学医学部付属病院DMATが刈羽総合病院へ向け出発
- ・ 15：10 静岡県立総合病院DMATが刈羽総合病院へ向け出発
災害医療センターDMATが柏崎に出発
- ・ 15：30 兵庫県災害医療センターDMATが柏崎に出発
- ・ 16：10 北信総合病院DMATが刈羽総合病院へ向け出発
- ・ 17：07 新潟県及び隣接県以外（山形、福島、群馬、富山、長野）のDMAT待機解除
- ・ 20：30 現地対応中を除き全てのDMATの待機解除

(4) 消防庁

○緊急消防援助隊

航空部隊6隊、指揮支援隊2隊、後方支援隊4隊、合計12隊53名

航空隊基地での活動支援、ヘリコプターによる情報収集・職員派遣・救急搬送

- ・ 10 : 40 新潟県知事からの要請を受け、消防庁長官より仙台市長に対し緊急消防援助隊の出動要請（以下、順次、東京都知事、富山県知事、福島県知事、横浜市長、栃木県知事、埼玉県知事、石川県知事に対し要請）
- ・ 12 : 35 宮城県、富山県のヘリ新潟着、13 : 00よりヘリテレ映像を配信
- ・ 15 : 10以後 東京都、横浜市、福島県、栃木県、埼玉県のヘリ順次到着（17日）
- ・ 04 : 36 仙台市ヘリによるヘリテレ映像配信開始
- ・ 05 : 45 東京都ヘリによるヘリテレ映像配信開始

埼玉県のヘリ到着

○新潟県内消防応援状況：合計52隊185名

06時30分から09時30分の予定で柏崎市内において倒壊家屋の検索活動

(5) 海上保安庁

- ・ 07 : 00現在 船艇19隻、航空機8機が港湾・沿岸部被害調査（15 : 37の余震に伴い再調査）及び捜索を実施。巡視艇による県職員搬送完了。急患搬送1名完了、巡視船2隻により柏崎港で給水作業実施中。
- ・ 10 : 31 航行警報発出
- ・ 13 : 10 特殊救難隊1隊（5名）新潟着
- ・ 15 : 55 機動防除隊1隊（4名）新潟着

(6) 国土交通省

- ・ 緊急調査団を現地に向け派遣。17日に現地調査を実施予定
- ・ 災害対策用機械（対策本部車、衛星通信車、遠隔バックホウ、照明車）合計35台が出動（16日21:00現在）
- ・ 新潟県トラック協会を通じて物資輸送を実施
- ・ 国土地理院は、災害状況図を作るため、職員5人を現地に派遣、18日から測量を行う予定。（マスコミ情報）

(7) 文部科学省

- ・ 臨時休校等の予定
臨時休校64校、短縮授業3校（17日）

(8) 経済産業省

- ・ 放射性物質の漏えいを確認
- ・ 経済産業大臣から原因究明、再発防止、運転再開見合わせを東京電力に指示